



HP-UX Itanium版 SAS[®] 9.2 Foundation システム必要条件



著作権情報

このマニュアルの正確な書籍情報は、以下のとおりです。

SAS® 9.2 Foundation System Requirements for HP-UX® for the Itanium® Processor Family Architecture
Copyright® 2008, SAS Institute Inc., Cary, NC, USA.

本書は、発行元である SAS Institute, Inc.の事前の書面による承諾なく、この出版物の全部あるいは一部を、電子データ、印刷、コピー、その他のいかなる形態または方法によって、複製、転送、または検索システムに保存することは禁止されています。これらの説明書は著作権により保護されています。

著作権保護を受ける本書の使用の範囲は制限されています。許される使用の範囲とは、使用者のシステムに保存して端末に表示すること、本書が提供された目的である、SAS プログラミングおよびライセンスプログラムのインストール・サポートの責任者が使用するために、必要な部数だけコピーすること、および特定のインストール要件を満たすように内容を修正することを指します。本書の全部あるいは一部を印刷する場合、またはディスプレイ媒体に表示する場合は、SAS Institute の著作権表示を明記する必要があります。上記の条件以外で本書を複製または配布することは一切禁止されています。

アメリカ合衆国政府の制約された権限についての通知

アメリカ合衆国政府による、本ソフトウェアおよび関連するドキュメントの使用、複製、公開は、「FAR52.227-19 Commercial Computer Software-Restricted Rights」（1987年6月）に定められた制限の対象となります。

SAS Institute Inc., SAS Campus Drive, Cary, North Carolina 27513.

SAS®および SAS Institute のプロダクト名またはサービス名は、米国およびその他の国における SAS Institute Inc.の登録商標または商標です。

®は米国で登録されていることを示します。

その他、記載されている会社名および製品名は各社の登録商標または商標です。

目次

概要	1
必要なソフトウェア	1
オペレーティングシステム	1
ストリーム (STREAMS)	1
Direct I/O	2
Webブラウザ	3
必要なハードウェア	5
サポートしている機種	5
配布メディア	5
最低限必要なメモリ容量	5
サポートしているディスプレイ	5
必要なディスク容量	6
SAS/GRAPHマップデータセット	7
DBCSサポート	7
簡体字中国語	8
繁体字中国語	8
フランス語	8
ドイツ語	8
ハンガリー語	8
イタリア語	9
日本語	9
韓国語	9
ロシア語	9
スペイン語	10
スウェーデン語	10
UTF-8 エンコーディング	10
プロダクト要件	11
Base SAS	11
SAS/ACCESS Interface to DB2	11
SAS/ACCESS Interface to HP Neoview	11
SAS/ACCESS Interface to Informix	12
SAS/ACCESS Interface to Netezza	12
SAS/ACCESS Interface to ODBC	12
SAS/ACCESS Interface to Oracle	14
SAS/ACCESS Interface to PC Files	14

SAS/ACCESS Interface to Sybase	15
SAS/ACCESS Interface to Teradata	15
SAS/AF	16
SAS/EIS	16
SAS/ETS	17
SAS/Genetics	17
SAS/GIS	17
SAS/IntrNet	17
CGIツールとアプリケーション	17
Java Toolsとアプリケーション	18
SAS/LAB	18
SAS/OR	18
SAS/QC	18
SAS/STAT	18
グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性	19
プリンタ	19
ディスプレイ	19
他のグラフィックソフトウェアとのインターフェイス	19
ActiveXとJavaデバイスドライバによって作成されたHTMLファイルの閲覧	20

概要

このドキュメントには、HP-UX Itanium 環境に SAS 9.2 Foundation をインストールし、実行するためのシステム必要条件が記載されています。SAS 9.2 Foundation を実行する前に、最低必要条件を満たすようにシステムを更新する必要があります。このドキュメントに記載されている主なシステム必要条件は、次のとおりです。

- 必要なソフトウェア
- 必要なハードウェア
- 必要なディスク容量
- プロダクト要件
- グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性

必要なソフトウェア

オペレーティングシステム

SAS 9.2 Foundation は、次のオペレーティングシステムをサポートしています。

- HP-UX 11i version 2 (B.11.23) 以降

HP-UX Release 11i version 2 に SAS 9.2 Foundation をインストールする前に、以下のパッチを当てることが必要です。

- June 2007 patch bundle
- PHKL_36853

注意： パッチレベルは、このドキュメントの作成時点で最新のパッチレベルを記載しています。しかし、HP-UX Itanium に必要なパッチが突然変更されることがあります。必要なパッチレベルの最終的な情報は、インストールセンターの Web サイト（<http://support.sas.com/documentation/installcenter/>）で最新の『System Requirements』を参照してください。日本語版のドキュメントは、（<http://www.sas.com/japan/service/documentation/installcenter/>）にあります。

ストリーム (STREAMS)

HP-UX 版 SAS を使用するには、ストリーム (STREAMS) をインストールし、使用可能にしておく必要があります。ストリームは、通常デフォルトでインストールされます。インストールされているかどうかは、次のコマンドを発行して簡単に確認することができます。

```
usr/sbin/swlist -l product | grep Streams
```

ストリームが見つからない場合、SAS より先にインストールする必要があります。このソフトウェアは、使用しているシステム付属の HP-UX のインストールメディアに含まれています。通常システム管理者がこのインストールを実行します。

インストール後、ストリームを HP-UX カーネルで使用可能にする必要があります。ストリームのステータスは、次のコマンドを発行して確認できます。

```
usr/sbin/kctune - v streampipes
```

「Current Value」が「1」の場合、ストリームは使用可能ですので、ストリームを使用可能にする方法について記述した下記の手順をスキップしてください。

「Current Value」が「0」の場合、まず、streampipes カーネル変数を変更し、その後システムを再起動してストリームを使用可能にする必要があります。この実行には権限が必要なため、通常システム管理者が行います。

streampipes カーネル変数を変更するには、次のコマンドを発行します。

```
usr/sbin/kctune streampipes=1
```

成功すると、「Value at Next Boot」の値が「1」と表示されます。システムをすぐに再起動するか、もしくは後ほど都合の良いときに再起動してください。

Direct I/O

システム I/O スループットを最適化するために Direct I/O を使用する場合（詳細は、『UNIX Host Companion』を参照してください）、SAS では「Online features of the VxFS File system」のインストールが必要です。このプロダクトは通常デフォルトでインストールされません。インストールされているかどうかは、次のコマンドを発行して簡単に確認できます。

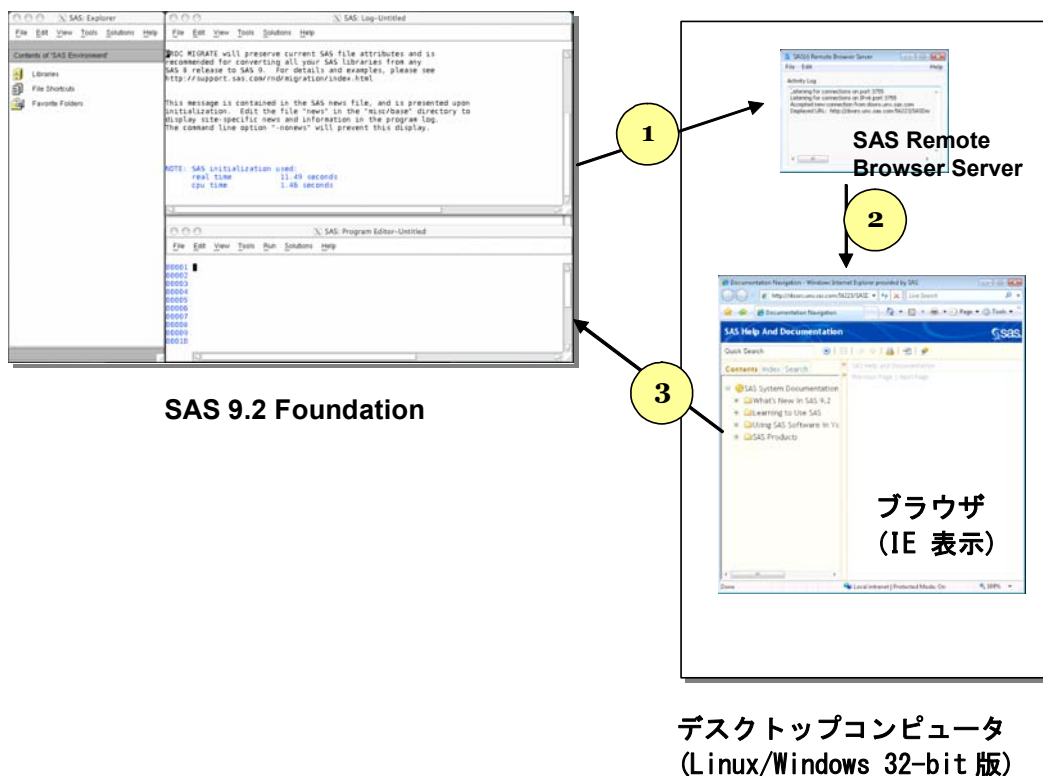
```
usr/sbin/swlist - l product | grep Online
```

プロダクトが見つからない場合、Direct I/O を使用可能にするためにインストールが必要です。このプロダクトは、使用しているシステム付属の HP-UX のインストールメディアにあります。このインストールは、通常システム管理者が行います。

Web ブラウザ

SAS 9.2 Foundation は、Web ベースの情報を表示する際、リモートブラウジング（Remote Browsing）という新しいシステムを使用します。SAS 9.2 Foundation は、UNIX ワークステーション上で実行されているブラウザに情報を表示するのではなく、デスクトップコンピュータに URL を送り、そこにある Web ブラウザで情報を表示します。これにより、UNIX サーバーからブラウザのオーバーヘッドを取り除きます。デスクトップコンピュータ上には、SAS とブラウザの通信を可能にするために、SAS Remote Browser Server という小さなソフトウェアエージェントがインストールされます。リモートブラウジングの実行プロセスは、下記の図のとおりです。

SAS は、Web で表示する情報（ヘルプや ODS 出力など）を参照するための URL を生成し、その URL をデスクトップコンピュータ上の SAS Remote Browser Server に送ります（手順①）。SAS Remote Browser Server が、ブラウザにページを表示するように要求します（手順②）。ブラウザは SAS に再接続して情報を取り出し、その内容を表示します（手順③）。



リモートブラウジングを使用するには、使用するデスクトップコンピュータが下記のいずれかのプラットフォームであり、サポートされているブラウザのひとつがインストールされている必要があります。

プラットフォーム	サポートされているブラウザ
Windows XP / Vista (32-bit版)	Firefox 2.0
	Internet Explorer 6 (SP2適用)
	Internet Explorer 7
Linux	Firefox 2.0

SASでWebベースの情報を表示するためには、SAS Remote Browser Serverのインストールと実行が必要です。SAS Remote Browser Serverのインストーラは、support.sas.comのWebサイト（<http://support.sas.com/documentation/configuration/thirdpartysupport/v92/thirdparty92.html>）にあります。また、SASセッションから直接ダウンロードできます。

SASがWebブラウザを使用するためには、Webブラウザでポップアップウィンドウが表示できるように設定する必要があります。さらに、場合によっては、SASまたはサードパーティのWebサイトにアクセスが必要なことがあります。外部のWebサイトにアクセスするためのブラウザの設定は、システム管理者に相談してください。

必要なハードウェア

サポートしている機種

- IA64Iに準拠しているHPモデル。

配布メディア

- SAS Electric Software Delivery (ESD : ダウンロードによるソフトウェアの配布)
- DVD

最低限必要なメモリ容量

クエリとレポート、要約記述統計量、データ処理などの一般的なSASの動作については、1ユーザーにつき96MBのメモリの空き容量を用意することをお勧めします。

OLAP、データマイニング、複雑な統計分析、多変量解析、フォーマット、GUIベースのアプリケーションなどのタスクでは、さらに多量のメモリを必要とします。特定のプロダクトに必要なメモリ量は、各プロダクトの必要条件を参照してください。

サポートしているディスプレイ

- すべてのX11ベースのディスプレイサーバー。モニタは最低でも256色をサポートしているもの (PseudoColor)。

必要なディスク容量

次の表は、HP-UX Itanium 版 SAS 9.2 Foundation で使用できるすべての SAS プロダクトごとの必要なディスク容量を示しています。SAS 9.2 のインストールに必要なディスク容量は、この表で確認できます。これらの数値は、すべて参考値であることに注意してください。また、SAS 9.2 Foundation のインストールには、/tmp に約 30MB の空きディスク容量が必要です。

プロダクト名	必要なディスク容量	サンプル/オプションファイル用に必要なディスク容量
Base SAS	962.4	8.0
Report Fonts for Server	368.7	0.0
ODS Templates	6.6	0.0
SAS Data Quality Server	147.7	0.1
SAS Installation and Qualification Verification	0.2	0.0
SAS OLAP Server	6.4	0.0
SAS/ACCESS Interface to DB2	1.7	0.1
SAS/ACCESS Interface to HP Neoview	1.2	0.0
SAS/ACCESS Interface to Informix	1.2	0.1
SAS/ACCESS Interface to Microsoft SQL Server	25.6	0.1
SAS/ACCESS Interface to MySQL	0.9	0.1
SAS/ACCESS Interface to Netezza	1.6	0.1
SAS/ACCESS Interface to ODBC	1.7	0.1
SAS/ACCESS Interface to Oracle	2.0	0.1
SAS/ACCESS Interface to PC Files	7.7	0.2
SAS/ACCESS Interface to Sybase	2.1	0.1
SAS/ACCESS Interface to Teradata	3.0	0.1
SAS/AF	11.9	0.0
SAS/ASSIST	22.9	0.0
SAS/CONNECT	5.5	0.2
SAS/EIS	21.7	10.4
SAS/ETS	122.2	2.2
SAS/FSP	2.9	0.0
SAS/Genetics	20.7	0.2
SAS/GIS	72.3	0.3
SAS/GRAPH	273.6	2.4
SAS/IML	32.3	0.6
SAS/INSIGHT	31.1	0.5
SAS/IntrNet	5.0	1.2
SAS/LAB	17.7	0.0
SAS/OR	107.0	2.3
SAS/QC	125.0	3.0
SAS/SECURE 168-bit	4.5	0.0
SAS/SHARE	2.1	0.2
SAS/STAT	313.0	3.8
SAS/TOOLKIT	1.0	0.0

SAS/GRAPH マップデータセット

データセット	必要なディスク容量
アフリカおよび中近東諸国	6.5
アジア太平洋諸国の地図	35.2
ヨーロッパ諸国	23.8
アメリカ合衆国	5.9
中南米およびカリブ海諸国	6.4
カナダ	1.8
ヨーロッパ大陸	36.7
世界地図	7.3
アメリカ郡別特大地図（非投影）	11.0
アメリカ郡別大型地図（非投影、縮小）	1.4
アメリカ本土郡別大型地図（投影法使用、縮小）	1.4
アメリカ州別大型白地図（非投影）	1.3
全地域の合計	138.7

DBCS サポート

次の表には、DBCS サポートを提供する SAS 9.2 コンポーネントの必要なディスク容量が示されています。

プロダクト名	必要なディスク容量
Base SAS	78.8
SAS/ACCESS Interface to DB2	1.5
SAS/ACCESS Interface to HP Neoview	1.1
SAS/ACCESS Interface to Informix	0.3
SAS/ACCESS Interface to Microsoft SQL	1.4
SAS/ACCESS Interface to MySQL	0.9
SAS/ACCESS Interface to Netezza	1.6
SAS/ACCESS Interface to ODBC	204
SAS/ACCESS Interface to Oracle	0.6
SAS/ACCESS Interface to PC Files	4.0
SAS/ACCESS Interface to Sybase	1.1
SAS/AF	0.8
SAS/CONNECT	2.7
SAS/EIS	0.7
SAS/FSP	1.1
SAS/GRAPH	67.2
SAS/INSIGHT	13.5

簡体字中国語

簡体字中国語サポート	必要なディスク容量
Base SAS	6.0
ODS Templates	6.7
SAS OLAP Server	0.2
SAS/GRAPH	0.2
SAS/IntrNet	0.3

繁体字中国語

繁体字中国語サポート	必要なディスク容量
Base SAS	0.7
ODS Templates	6.6
SAS OLAP Server	0.2

フランス語

フランス語サポート	必要なディスク容量
Base SAS	21.0
ODS Templates	6.7
SAS Data Quality Server	0.1
SAS/EIS	9.8
SAS/ETS	1.0
SAS/Genetics	0.1
SAS/GRAPH	0.3
SAS/OR	0.6
SAS/QC	0.2
SAS/STAT	1.4

ドイツ語

ドイツ語サポート	必要なディスク容量
Base SAS	2.3
ODS Templates	6.7
SAS Data Quality Server	0.1
SAS/ETS	1.0
SAS/Genetics	0.1
SAS/GRAPH	0.3
SAS/OR	0.6
SAS/QC	0.2
SAS/STAT	1.4

ハンガリー語

ハンガリー語サポート	必要なディスク容量
Base SAS	1.9
ODS Templates	6.6

イタリア語

イタリア語サポート	必要なディスク容量
Base SAS	21.2
ODS Templates	6.7
SAS Data Quality Server	0.1
SAS/ETS	1.0
SAS/Genetics	0.1
SAS/GRAPH	0.4
SAS/OR	0.6
SAS/QC	0.2
SAS/STAT	1.5

日本語

日本語サポート	プライマリエンコーディングに必要なディスク容量	セカンダリエンコーディングに必要なディスク容量
Base SAS	10.2	10.2
ODS Templates	6.7	6.8
SAS OLAP Server	0.2	0.2
SAS/ETS	0.9	0.9
SAS/GRAPH	0.3	0.3
SAS/IntrNet	0.3	0.3
SAS/STAT	1.4	1.4
アジア太平洋諸国の地図	2.2	2.2

韓国語

韓国語サポート	必要なディスク容量
Base SAS	5.6
ODS Templates	6.7
SAS OLAP Server	0.2
SAS/GRAPH	0.3
SAS/QC	0.2

ロシア語

ロシア語サポート	必要なディスク容量
Base SAS	3.9
ODS Templates	6.6
SAS/EIS	7.4
SAS/ETS	1.0
SAS/Genetics	0.1
SAS/GRAPH	0.3
SAS/OR	0.6
SAS/QC	0.2
SAS/STAT	1.4

スペイン語

スペイン語サポート	必要なディスク容量
Base SAS	16.2
ODS Templates	6.6
SAS Data Quality Server	0.1
SAS/ETS	1.0
SAS/Genetics	0.1
SAS/GRAPH	0.4
SAS/OR	0.6
SAS/QC	0.2
SAS/STAT	1.4

スウェーデン語

スウェーデン語サポート	必要なディスク容量
Base SAS	1.9
ODS Templates	6.6
SAS/GRAPH	0.3
SAS/STAT	1.4

UTF-8 エンコーディング

UTF-8サポート	必要なディスク容量
Base SAS	0.1
ODS Templates	12.5

プロダクト要件

Base SAS

HP-UX Itanium における SPD エンジンの必要条件

- 少なくとも2つのCPU（4つのCPUが望ましい）を持つSMP（Symmetric Multiple Processor:対照型マルチプロセッサ）コンピュータ
- 2つのCPUごとに、少なくとも1つのI/Oチャンネル
- CPUごとにすくなくとも1つの専用のマウントポイントを持つディスクドライブ。CPUごとに2つのマウントポイントを推奨。

ODS Graphics

Base SAS で ODS Graphics を使用するには、SAS/GRAPH のライセンスが必要です。

SAS/ACCESS Interface to DB2

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to DB2

必須 DBMS 製品

- DB2 Universal Database Version 8.1 FixPack4以降（64ビットライブラリ）

SAS/ACCESS Interface to DB2 は、DB2 Server、または DB2 Run-Time Client、DB2 Application Development Client、DB2 Administration Client のクライアントモジュールがインストールされた DB2 Client Node にインストールすることができます。

SAS/ACCESS Interface to HP Neoview

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to HP Neoview
- Neoview ODBC ドライバ リリース2.2以降

SAS/ACCESS Interface to HP Neoview を使用するには、HP の ODBC ドライバが必要です。ドライバを入手するには、<http://software.hp.com> を開き、「Our top featured products」という項目の下にある「HP Neoview Platform」をクリックしてください。

さらに、SAS/ACCESS Interface to HP Neoview では、Transporter SAI ファシリティの使用を選択できます。このファシリティは、データセットオプション BULKLOAD=YES もしくは BULKEXTRACT=YES のいずれかを指定したときに使用できます。このファシリティを入手するには、ヒューレットパッカード社に連絡し、「Transporter SAI libraries」をリクエストしてください。このライブラリは、ヒューレットパッカード社の Web サイトで公開されていませんが、

問い合わせにより、パッケージのダウンロード用の場所の情報とユーザーID/パスワードを入手することができます。

SAS/ACCESS Interface to Informix

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Informix

必須 DBMS 製品

Informix CSDK 2.90 以降 (64 ビットライブラリ)。このプロダクトは、2004 年 11 月にリリースされる予定です。Informix Connect 2.90 が利用できない場合、代わりに Informix Connect 2.81.FC3X2 以降 (64 ビットライブラリ) を使用することができます。その場合、IBM または Informix のテクニカルサポートから Bug 166843 のパッチを入手してください。

SAS/ACCESS Interface to Informix は ODBC 接続を使用します。ODBC ドライバは Informix Connect に含まれており、SAS/ACCESS to Informix を使用する前にインストールおよび設定しておく必要があります。

SAS/ACCESS Interface to Informix を利用するには、TCP/IP 等の通信プロトコルも必要です。

SAS/ACCESS Interface to Netezza

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Netezza
- Netezza ODBC ドライバ リリース3.1.4以降 (Netezza Webサイトからダウンロード、もしくは、Netezzaテクニカルサポートから入手可能。入手方法については、下記参照。)

SAS/ACCESS Interface to Netezza は、Netezza の ODBC ドライバが必須です。Netezza ODBC ドライバ (リリース 3.1.4 以降) を入手するには、Netezza テクニカルサポートにお問い合わせになるか、Netezza カスタマーサポート Web サイトを参照してください。

米国Netezza社テクニカルサポート : +1 (877) 810-4441

日本ネティーズ社 (代表) : 03-4350-5424

米国Netezza社ダウンロードサイト : <http://www.netezza.com/support/login.cfm>

日本ネティーズ社ダウンロードサイト : <http://www.netezza.jp/support/login.cfm>

SAS/ACCESS Interface to ODBC

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to ODBC

必須 DBMS 製品

- 対応する ODBC ドライバマネージャと ODBC ドライバ (64ビットライブラリ)

このドライバは、DBMS ベンダーや ODBC ドライバを開発しているサードパーティから提供されます。ODBC ドライバによっては、データにアクセスするために他の DBMS ソフトウェアが必要なことがあります。

テキストエディタでユーザーのホームディレクトリの `odbc.ini` ファイルを編集してデータソースを設定します。ODBC ドライバのベンダーによっては、システム管理者がコピーを一括管理できるように環境変数を設定しているものもあります。

ODBC ドライバは、ODBC API 互換のダイナミックリンクライブラリで、UNIX では共有オブジェクトと呼んでいるものです。SHLIB_PATH にダイナミックリンクライブラリへの完全なパス名を指定し、実行時に ODBC ドライバが動的にロードできるように設定する必要があります。

詳細は、ODBC ドライバのベンダーにお問い合わせください。

SAS/ACCESS Interface to Oracle

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Oracle

必須 DBMS 製品

SAS/ACCESS Interface to Oracle は、Oracle RDBMS サーバーのフルノードと Oracle クライアントノードのどちらにもインストールできます。

次のリリース以降の Oracle が必要です。

- Oracleリリース9.2

SAS/ACCESS Interface to PC Files

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to PC Files

必須 SAS プロダクト (Windows)

- SAS PC Files Server

必須 DBMS 製品 (Windows)

- Microsoft Jet 4.0 Components
- Microsoft Data Access Components (MDAC) , Version 2.7以降

SAS/ACCESS Interface to PC Files は、区切り文字で区切られたファイル (csv、tab)、dBase ファイル (.dbf)、JMP ファイル (.jmp)、Excel ファイル (.xls)、Microsoft Access データベースファイル (.mdb) など、事実上ほとんどのデータソースに対するアクセスを Windows 上の ODBC によってサポートしています。

しかし、Microsoft Access データベースファイル (.mdb)、Microsoft Excel ファイル (.xls) などいくつかの ODBC でサポートしているデータソースでは、SAS/ACCESS Interface to PC Files からこれらのファイルにアクセスするのに、Windows 上で実行している PC Files サーバー (pcfserver.exe) が必要です。

SAS/ACCESS Interface to Sybase

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Sybase

必須 DBMS 製品

Sybase Open Client ソフトウェアの次のリリースが必要です。

- Sybase Open Client SDK (Software Developer's Kit) Software Release 12.5.x (64ビットのライブラリ)

次のプロダクトを推奨します。

- Adaptive Server Enterprise Release 11.x 以降

注意： SAS/ACCESS Interface to Sybaseでは、Microsoft SQL Serverに対する接続がサポート対象外となりました。SAS/ACCESS Interface to Sybaseは、Sybase DBMSプロダクトにアクセスするのにCTLIB APIコールを使用します。CTLIB APIコールは、Microsoft SQL Serverではサポートされていないため、Microsoft SQL Server上のデータにアクセスするためには、SAS/ACCESS Interface to ODBCと適切なODBCドライバが必要となります。

注意： Sybase ASIQ, Release 12.x はサポート対象外ですので、SAS/ACCESS Interface to ODBCをご利用ください。

SAS/ACCESS Interface to Teradata

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Teradata

必須 DBMS 製品

Teradata クライアントソフトウェアの次のリリースが必要です。

- Teradata CLv2クライアントライブラリ、TTU 8.2 for HP-UX Itanium (64ビットライブラリ) 以降

次のプロダクトを推奨します。

- Teradata FastExportユーティリティ、TTU 8.2 for HP-UX Itanium 以降
- Teradata MultiLoadユーティリティ、TTU 8.2 for HP-UX Itanium 以降
- Teradata Parallel Transporter API、TTU 8.2 for HP-UX Itanium 以降

SAS/AF

必須 SAS プロダクト (アプリケーション作成時)

- Base SAS
- SAS/AF
- SAS/GRAPH (グラフィックオブジェクトを作成して表示する場合)
- アプリケーションに応じて、その他のプロダクトが必要になる場合があります。

必須 SAS プロダクト (アプリケーション実行時)

- Base SAS
- SAS/GRAPH (グラフィックオブジェクトを表示する場合)
- アプリケーションに応じて、その他のプロダクトが必要になる場合があります。

プリンタ

- グラフィックオブジェクトを印刷する場合、カラーまたはグレースケールのプリンタが必要です。
- グラフィックでないオブジェクトを印刷する場合、オブジェクトによってはSAS/GRAPHが必要になることがあります。

SAS/EIS

必須 SAS プロダクト (アプリケーション作成時)

- Base SAS
- SAS/AF
- SAS/EIS
- SAS/FSP
- SAS/GRAPH
- アプリケーションに応じて、その他のプロダクトが必要になる場合があります。

必須 SAS プロダクト (アプリケーション実行時)

- Base SAS
- SAS/GRAPH
- SAS/EIS
- アプリケーションに応じて、その他のプロダクトが必要になる場合があります。

メモリ

- 同時に使用する場合はユーザーごとに96MBが必要
- 同時に使用する場合はユーザーごとに128MBを推奨

プリンタ

- グラフィックオブジェクトを印刷する場合、カラーまたはグレースケールのプリンタが必要です。

SAS/ETS

SAS/ETS で ODS Graphics を使用するには、SAS/GRAPH のライセンスが必要です。

SAS/Genetics

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/Genetics
- SAS/GRAPH

SAS/GIS

必須 SAS プロダクト (アプリケーション作成時)

- Base SAS
- SAS/AF (推奨)
- SAS/GIS
- SAS/GRAPH
- アプリケーションに応じて、その他のプロダクトが必要になる場合があります。

必須 SAS プロダクト (アプリケーション実行時)

- Base SAS
- SAS/FSP (推奨)
- SAS/GIS
- SAS/GRAPH
- アプリケーションに応じて、その他のプロダクトが必要になる場合があります。

プリンタ

- カラーまたはグレースケールのプリンタが必要です。利用可能なプリンタについては「グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性」を参照してください。

SAS/IntrNet

SAS/IntrNet は、個別にインストールできる複数のコンポーネントで構成されています。SAS/IntrNet Server は、既存の SAS System 上にインストールされます。このソフトウェアは SAS 9.2 のメディアに同梱されています。

CGI ツールとアプリケーション

Application Dispatcher

必須プロダクトは、Base SAS と SAS/IntrNet Server です。Application Dispatcher コンポーネントを Web サーバーにインストールする必要があります。

htmSQL

必須プロダクトは、Base SAS と SAS/SHARE で、SAS/IntrNet ライセンス (SETINIT) が必要です。htmSQL コンポーネントを Web サーバーにインストールする必要があります。

MDDB レポートビューワアプリケーション

必須プロダクトは、Base SAS、SAS/GRAPH、SAS/IntrNet、および SAS/EIS または SAS OLAP Server です。Application Dispatcher コンポーネントをインストールする必要があります。

Xplore Sample Web アプリケーション

必須プロダクトは、Base SAS と SAS/IntrNet Server です。Application Dispatcher コンポーネントをインストールする必要があります。

Java Tools とアプリケーション

SAS/CONNECT Driver for Java

必須プロダクトは、Base SAS、SAS/CONNECT、SAS/IntrNet です。データサービスを使用する場合は、SAS/SHARE もインストールする必要があります。Java Tools パッケージは、Web サーバーまたはクライアントシステムにインストールする必要があります。

トンネル機能

UNIX または Windows の Web サーバーにインストールする必要があります。

SAS/LAB

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/FSP (対話形式でデータを入力する場合)
- SAS/GRAPH
- SAS/LAB

SAS/OR

SAS/OR で ODS Graphics を使用するには、SAS/GRAPH のライセンスが必要です。

SAS/QC

SAS/QC で ODS Graphics を使用するには、SAS/GRAPH のライセンスが必要です。

SAS/STAT

SAS/STAT で ODS Graphics を使用するには、SAS/GRAPH のライセンスが必要です。

グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性

プリンタ

SAS/GRAPH には、HP-GL、HP-GL/2、PCL のポストスクリプトおよび次のメーカーのプリンタで使用されているその他のプリンタ言語をサポートしています。

Brother、Canon、Hewlett-Packard、IBM、Konica Minolta、Lanier、Lexmark、Okidata、QMS、Ricoh、Sharp、Xante、Xerox

ディスプレイ

グラフの表示には、X ウィンドウが利用可能なディスプレイ、ターミナルもしくはエミュレーションソフトウェアが必要です。

他のグラフィックソフトウェアとのインターフェイス

SAS/GRAPH には、バイナリ形式、文字形式、もしくはクリアテキスト形式のコンピュータグラフィックスメタファイル (CGM) を作成するドライバが含まれています。これによって、SAS/GRAPH の出力を Word for Windows、WordPerfect for Windows、Harvard Graphics、Lotus Freelance のような CGM 形式のファイル入力をサポートしているソフトウェアや、CGM 形式のファイル入力をサポートするデバイスに読み込むことができます。

SAS/GRAPH から EPS ファイルを作成し、Microsoft Word や WordPerfect のようなワープロソフトで読み込むこともできます。SAS/GRAPH では、Windows メタファイルも作成できます。Windows メタファイルは、Microsoft Office、Lotus Smart Suite、Perfect Officeなどで読み込むことができます。詳細は、弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

SAS/GRAPH の HPGL もしくは HPGL2 ドライバは、CorelDraw や Micrografx Designer のような多くのベクターベースの描画プログラムを変換するために使用できます。

SAS/GRAPH は、PDF 用や SVG 用のドライバだけでなく、BMP、DIB、EMF、EPSI、PPM、GIF、JPEG、EMF、WMF、PNG、TIFF および PaintBrush のイメージフォーマットも含まれています。

また、SAS/GRAPH では次の形式のグラフィックデータを読み込むことができます。

- BMP - Microsoft Windows Bitmap
- DIB - Device Independent Bitmap
- EMF - Microsoft NT Enhanced Metafile
- EPSI - Encapsulated PostScript Interchange
- GIF - Graphics Interchange Format
- JPEG - JPEG Files
- PBM - Portable Bitmap
- PCD - Kodak Photo-CD
- PCX - PC PaintBrush
- PNG - Portable Network Graphics
- TGA - Targa format

- TIF - Tagged Image File Format
- WMF – Microsoft Windows Metafile Format
- XBM - X11 Bitmap
- XWD - X Window Dump

SVG 出力を参照するには、Mozilla 1.8+ ベースのような SVG コンテンツを表示できるブラウザか、Adobe 社の SVG プラグインのようなプラグインか、もしくは、Batik 社の SVG ビューアのようなアプリケーションが必要です。

PDF の出力を参照するには、Adobe Reader が必要です。

ActiveX と Java デバイスドライバによって作成された HTML ファイルの閲覧

SAS 9.2 Foundation では、ActiveX と Java デバイスドライバを利用して、HTML ファイルを作成することができます。

このドキュメントの「Web Browser」の章に Remote Browsing の概要があります。これは、HTML ページを参照するために使用されるものです。

Java アプレットを表示するには、Remote Browser Server を実行しているデスクトップコンピュータに Java プラグインがインストールされている必要があります。Windows 環境では、プラグインがインストールされていない場合、インストールされていないことが通知され、その通知に従ってインストールすることができます。



THE
POWER
TO KNOW®

support.sas.com

SAS is the world leader in providing software and services that enable customers to transform data from all areas of their business into intelligence. SAS solutions help organizations make better, more informed decisions and maximize customer, supplier, and organizational relationships. For more than 30 years, SAS has been giving customers around the world The Power to Know®. Visit us at www.sas.com.

英語版更新日 July 29 2008

HP-UX Itanium版
SAS[®] 9.2 Foundation システム必要条件

2008年9月30日 第1版第1刷発行 (92A5)

発行元 SAS Institute Japan株式会社

〒106-6111 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー11階

本書の内容に関する技術的なお問い合わせは下記までお願い致します。

SASテクニカルサポート

TEL: 03 (6434) 3680 FAX: 03 (6434) 3681